



ごじょうめ

発行／五城目町役場
編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100 代 印刷／五城目印刷

毎月 5日は「少年の日」



親と子を
つなぐ対話に
わくえがお

太平山が目の前にせまる馬場目岳山頂



(広報紙中にある、具を欲しい方には
おあげします)

古くから信仰の山として知られている太平山。この山を中心とする山岳、山ろく一帯は、多くの景勝に恵まれており、県立自然公園に指定されています。植物の生育状態もきわめてよく、天然スギやブナなどの美林も残っており、太平山植物帯としても貴重な地域とされています。また、生息する鳥獣も多く、自然公園にふさわしい地域です。

公園の総面積は一一、八九七ヘクタール。秋田市、河辺町、上小阿仁村そして本町と四市町村にまたがっています。本町分の面積は一、〇五四・七ヘクタールで、この中には馬場目岳をはじめ三階の滝、臼内溪谷、仙入橋などがあります。

現在、道路、施設の整備がすすめられており、昭和五十六年には、馬場目岳の山頂に登山者のための避難小屋も建てられました。

太平山自然公園

ふるさと散歩

昭和59年

11月1日

(毎月1日・15日発行)

No. 503

町功労者に遊佐、北嶋両氏 「文化の日」に3団体と23人を表彰

五城目町功労者表彰式典は、十一月三日「文化の日」午前十時から広域体育館で行われ、町功労者に選ばれた遊佐武氏と北嶋ヒサ氏をはじめ、三団体と二十三人が表彰されます。

町功労者となられた遊佐氏は、本町の民生の安定と福祉の増進に尽くされた功績が認められ、晴れの受章となりました。

また、北嶋氏は婦人会活動を通して本町の社会教育の振興に尽くされた功績が認められたもので、女性の町功労者は昭和四十八年度の故小野文子氏に次いで二人目で、夫の諒一氏（昭和五十三年度町功労者）とともに夫婦そろっての受章となりました。

功労賞は、今年の九月に五十三歳の若さで亡くなられた畑沢正作氏に贈り、五城目第一中学校バスケットボール部の指導育成など、本町の社会教育の振興に尽くされた功績をたたえることにしています。この功労賞は、町内の各分野において、その指導育成に努め、町の榮譽を高めた功績の顕著な個人、団体に贈られるものです。

他の模範となるような優秀な成績を収めた個人、団体に贈られる栄光賞は、金足農業高校野球部の嶋崎監督ほか、全国規模の大会でめざましい活躍をした五選手に贈られます。このほか、十年以上務め退任された町内会長、優良納税功労者・団体、国保無傷病世帯、献血功労者、優良交通指導員合わせて三団体と十四人が表彰されます。

受章者の功績

町功労者
遊佐武（七九歳・中川原）



また、昭和四十年から四十七年まで五城目町困り事相談員、四十年から四十八年まで五城目町世帯更生資金調査員、四十六年から五十二年まで五城目町社会福祉協議会評議員を務めるなど、本町の民生の安定と福祉の増進に貢献されました。

北嶋ヒサ（七七歳・今町）



また、昭和三十三年に結成された五城目婦人会連絡協議会の組織づくりもてがけられ、その初代会長も務めるなど、婦人会活動を通して、本町の社会教育の振興に貢献されました。

昭和十三年から五十二年までの間に、十一期三十三年にわたって本町の民生児童委員を務められました。この間、民生委員協議会五城目地区長、五城目町民生委員協議会副総務などを歴任しています。

戦後いち早く新しい時代に即した婦人会の組織づくりの

ケツ部の指導、育成に尽力。この間、数多くの優秀な選手を育て、数々の輝かしい成績を上げるなど、本町の社会教育の振興に貢献されました。

昭和四十七年

東北総体優勝（女子）

昭和四十八年

東北総体優勝（男子）

全国総体五位（男子）

昭和五十年

東北総体優勝（男子）

全国総体五位（男子）

昭和五十七年

東北総体優勝（男子）

全国総体準優勝（男子）

昭和五十八年

東北総体優勝（男子）

全国総体五位（男子）

昭和五十九年

東北総体三位（男子）

栄光賞

嶋崎久美（三六歳・下樋口）

長谷川寿（一七歳・米沢町）

鈴木善久（一八歳・西野）

金足農業高校野球部の一員として次の成績を収めました。

東北高等学校野球大会優勝

全国選抜高校野球大会二回戦進出

・全国高校野球大会ベスト4

伊藤司（一七歳・新畑町）

五城目高校レスリング部の一員として次の成績を収めました。

・全国高校総体レスリングフリースタイル75Kg以上級個人三位

齊藤歩（一八歳・館越）

秋田商業高校レスリング部の一員として次の成績を収めました。

・全国高校総体レスリングフリースタイル70Kg級三位

・国体レスリンググレコローマンスタイル少年75Kg級二位

坂谷雅子（二三歳・広ヶ野）

秋田県選手団の一員として次の成績を収めました。

・国体フュニシング成年女子フルーレ団体二位

ました。

・全国高校総体レスリングフリースタイル団体二位

・全国高校総体レスリングフリースタイル70Kg級三位

・国体レスリンググレコローマンスタイル少年75Kg級二位

表彰される方と

表彰の内容

町内会長表彰

伊藤清蔵（七〇歳・台）

就任期間十年

松橋勇（五六歳・浅見内）

就任期間十年

佐藤良治（五八歳・西野）

就任期間十年

小玉太美雄（六五歳・千日）

就任期間三十二年

十年以上にわたり町内会長として地域の自治活動や町政の浸透に努め、地域社会の発展に貢献し、後進に道をゆずられた方。

▽優良納税功労者

小浜信夫（畑町第五納税貯蓄組合長）

近江永蔵（岡本森山下納税貯蓄組合長）

小藤順一（大川西野第一納税貯蓄組合長）

伊藤邦雄（落合納税貯蓄組合長）

①連続十年以上納期完納した組合（組合員数二十人以上）

で、組合長または役員の職を五年以上務め、納税に特に功労があった方。

②納税思想の普及向上に尽力し納税に特に功労のあった方。

▽優良納税功労（団体）

北ノ又納税貯蓄組合

畑町第六納税貯蓄組合

大川小中島納税貯蓄組合

（三組合とも納期完納二十年連続）

①町内全世帯加入の組合で、連続納期完納二十年もしくは十年の組合。

②組合員数二十人以上の任意加入組合で、連続納期完納二十年もしくは十年の組合。

▽国保無傷病世帯

山田伊与子（今町）四年連続高泉嘉光（畑町）五年連続

①被保険者二人以上の世帯で、連続三カ年以上、療養給付費の支給を受けないで、国民健康保険税を年度内に完納された世帯。

②その他、国民健康保険事業に功労のあった方。

▽献血功労

京野孝之助（下高崎）

佐々木久米雄（坊井地）

島山啓作（富田）

（三人とも献血回数二十回）

①人命尊重の趣旨を理解し、二十回以上献血をされた方。

②その他、特に献血に功労のあった方。

▽優良交通指導員

石井和夫（黒土）十年勤続交通指導員として十年以上勤続し、その職務に専念し他の模範と認められる方。

国・県などから表彰を受けた個人・団体を紹介

町功労者表彰式典で、昭和五十八年十一月三日から五十九年十一月二日までの間に、国や県などから表彰された個人、団体が紹介されます。

叙勲関係

勲六等瑞宝章（自治功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

勲六等瑞宝章（消防功労）
内閣総理大臣表彰

町功労者諮問委員

昭和五十九年度町功労者諮問委員会は、十月六日、役場大庁議室で開かれ、今年度の町功労者に遊佐武氏と北嶋ヒサ氏を決定しました。
昭和五十九年度町功労者諮問委員は次のとおりです。

交通栄誉章（緑十字銅章）
東北管区警察局長警視監表彰、東北交通安全協会会長表彰

伊藤富司（古川町）
特別功労、永年勤続民生委員表彰、厚生大臣表彰、全国民生児童委員協議会長表彰

石川三五郎（杉沢）
特別功労、厚生大臣表彰

石井良司（黒土）
永年勤続民生委員表彰、全国民生児童委員協議会長表彰

安東晃子（川原町、二方シワ（紀久栄町）、八木下照全（築地町）、千田節郎（野田）、館岡一郎（高崎）、金野養之助（小野台）、金沢周治（合地）、大石賢之助（下山内）、小玉徳太郎（高樋）、松橋正之助（浅見内）、浅野慶一郎（大川一）、嶋崎善治郎（下樋口）、北島宇一郎（大川一）、加藤正松（石崎）

献血功労、秋田県知事表彰、石井光雅（寺庭）、小島昌作（西野）、安田博夫（今町）、伊藤一志（脇村）、松橋政英（小川口）、高橋作雄（富田）

国民年金優良民間地区組織、秋田県知事表彰

大川第三納付組合

消防関係

永年勤続功労章、消防庁長官表彰

越前儀市（水沢）
渡部昭三郎（御蔵町）
有功章、秋田県知事表彰

原田国治（今町）、渡辺昭蔵

（上田町）、工藤二一（浅見内）、伊藤義男（台）、伊藤多右衛門（落合）

消防施設協力者、秋田県知事表彰

工藤秀二（岡本）、大石安正（下山内）、佐々木正美（恋地）、小玉久治郎（恋地）、佐々木仁光（岡本）、畑沢一視（湯ノ又）、畑沢多郎右エ門（湯ノ又）、畑沢萬一（湯ノ又）

火災予防協力者、秋田県知事表彰

伊藤勇蔵（北々口）
伊藤一美（昭辰町）
消防活動協力者、秋田県知事表彰

工藤市男（浅見内）
学校・体育・文化関係

全日本年賀状版画コンクール東北郵政局長賞
齊藤克己（下山内）
地方教育費、地方教育行政調査優良賞、文部大臣表彰

五城目町教育委員会
全国高校総体レスリングフリースタイル75Kg以上級三位
伊藤司（新畑町）
全日本選手権大会レスリングフリースタイル48Kg級三位

石川真一（杉沢）
東北居合道大会個人一位
畑沢実（今町）
東北総体ウェイトリフティング56Kg級二位、国体ウェイトリフティング56Kg級一位
椎名彦晴（富田）
東北総体ウェイトリフティング

グ60Kg級一位、国体ウェイトリフティング60Kg級三位
椎名千代実（富田）
東北総体フュンシング成年女子フルール団体一位、国体フュンシング成年女子フルール団体二位
坂谷雅子（広ヶ野）
東北総体バスケットボール一位
館岡和人（高崎）
東北総体体操男子団体一位
金野東（平ノ下）
東北総体体操男子団体一位
小林智（下山内）
東北総体卓球男子団体一位
阿部英明（湯ノ又）
東北総体レスリングフリースタイル70Kg級一位、全国高校総体レスリング団体二位、同フリースタイル70Kg級三位、国体レスリンググレコローマンスタイル少年75Kg級二位
齊藤歩（館越）
全国高校総体体操男子床個人一位
館岡潤（雀館）
永年勤続公民館職員、全国公民館連合会長表彰
伊藤敏雄（野田）
石川昭一（水沢）
春季東北高校野球大会優勝、全国高校野球大会ベスト4
嶋崎久美（下樋口）
長谷川寿（米沢町）
鈴木善久（西野）
全国児童才能開発コンテスト作文部門日本PTA全国協議会長賞
大石靖宣（上山内）
絵画大調和会入選
小玉トシ（館町）

全日本選手権大会レスリングフリースタイル48Kg級三位

伊藤司（新畑町）

全日本選手権大会レスリングフリースタイル48Kg級三位

石川真一（杉沢）

東北居合道大会個人一位

畑沢実（今町）

東北総体ウェイトリフティング56Kg級二位、国体ウェイトリフティング56Kg級一位

椎名彦晴（富田）

東北総体ウェイトリフティング

グ60Kg級一位、国体ウェイトリフティング60Kg級三位

椎名千代実（富田）

東北総体フュンシング成年女子フルール団体一位、国体フュンシング成年女子フルール団体二位

坂谷雅子（広ヶ野）

東北総体バスケットボール一位

館岡和人（高崎）

東北総体体操男子団体一位

金野東（平ノ下）

東北総体体操男子団体一位

小林智（下山内）

東北総体卓球男子団体一位

阿部英明（湯ノ又）

東北総体レスリングフリースタイル70Kg級一位、全国高校総体レスリング団体二位、同フリースタイル70Kg級三位、国体レスリンググレコローマンスタイル少年75Kg級二位

知事訪問

団体の代表者などと懇談 町当局から要望二件

佐々木知事は十月二日、本町を訪れ、町長の案内で矢場崎団地や森山、五城目城を視察した後、午後二時半から役場正庁で町当局や町内の関係者と懇談しました。

この懇談会には、町四役をはじめ部室課長、町議会議員、町内各種団体組織の代表者など約八十人が出席しました。

あいさつに立った知事は「昭和五十六年度にスタートした総合発展計画の総点検を行っており、六十一年度からの長期実施計画の基礎にしたい」と述べ、この総点検での特徴的問題として、次の点を示しました。

△国のマイナス予算、地震の影響などで、実施計画で設

役場正庁で行われた知事との懇談会

定した事業の完成年度が一年くらいずれること。
 △県内の出生数が年々減少していること。
 △一次、二次産業の低迷により、県内の経済成長の伸びが予定の半分であること。
 また、第三次水田利用再編対策の見通しや、五十二年から開発に取り組んできた水稻

の新品種「あきたこまち」と「たかねみのり」について語り、「あきたこまち」は三年間で一類名柄としての格付け規準を達成したい考えを明らかにしました。
 懇談会は知事自らが進行役を務める形で行われました。
 町当局からは「県道・秋田八郎潟線の水沢恋地間を早期に改良すること」と「特別養護老人ホームを町内に建設すること」の二件が、要望事項として提示されました。
 また、町議会議員や町内の団体、組織の代表者などからは、「馬場目小学校区域内の県道に歩道を設置すること」や「川原町町内でクランク型に曲っている上町通りを直線的に改良すること」などの要望がだされました。

知事、町内を視察

知事一行は午後一時ころ矢場崎団地の入口に到着。町長などの出迎えを受けた知事は、さっそく矢場崎団地を視察しました。また、森山や五城目城にも足を運ばれました。

森山山頂には、五城目小学校の三年生が遠足に来ており、知事は子供たちに「なんでも食べて、しっかり勉強してください」と声をかけられました。また、登頂記念にと希望の鐘をつかれました。

町長から矢場崎団地の概要について説明を受ける知事



歯の健康シリーズ

No. 15

家庭での チェックポイント ②



- ▼そしゃくがしっかりできるようにさせましょう。
- ・食べ物をよくかんで食事をしているか
- ・親が手本を示しましょう。
- ・子供と一緒に歯みがきをするなど、親が手本を示しているか
- ▼むし歯を防ぐ家族会議を持ちましょう。
- ・染め出し剤を使って、家族全員の歯のむし歯方を調べる
- ・歯のむし歯方について家族で話し合う
- ▼むし歯予防の学習をしましょう。
- ・親が、むし歯予防の正しい知識を身につける
- ・地域の講習会や研修会に進んで出席する
- ・むし歯になりにくい体質
- に改善する工夫をしよう。
- ・カルシウムを多く体にとる献立を考える
- ・朝、昼、夕の三食を必ず食べさせ、栄養のバランスを保つ
- ・おやつ時間を決め、糖分のとりすぎを防ぐ
- ▼むし歯は病気の種類であること認識しよう。
- ・永久歯は、一生大切に使用しなければならぬ
- ・初期のむし歯は治療も早い
- ・痛みがなくてもむし歯はむし歯
- ・むし歯が原因で他の臓器の病気をひきおこすことを考える
- 五城目町親と子の健康な歯づくり運動推進委員会 養護部会

知事との懇談会で、町当局から「秋田八郎潟線の水沢恋地間の道路改良」と、「特別養護老人ホームの建設」が要望事項としてだされ、これについて知事と土木事務所長が意見を述べました。その要旨は次のとおりです。

水沢恋地間の道路改良 早期完成に努力

▼秋田八郎潟線の水沢恋地間の道路改良

土木事務所長：秋田八郎潟線の改良工事は、五十年から延長二〇〇メートルの恋地バイパスに着手し、五十八年に完成している。水沢恋地間の改良については、五十六年から県単事業で一部ルートを設定し、五十六年度と五十七年度に用地買収を行っている。五十九年度には公共事業に採択され、水沢恋地間延長二二五〇メートルには二橋をかけ、一部トンネルという計画で、三十億円以上の事業費にな

る。また、ルートの一部は保呂瀬の対岸を通る計画で、今後、本格的な工事に取りかかることになっている。

こういふきびしい時代ではあるが、早期完成に向けて町当局と力をあわせて事業を進めていきたいと考えており、用地買収については、地元関係者の協力をお願いしたい。

知事：秋田八郎潟線の水沢恋地間は、トンネル工事などがあり、距離の割には事業費の多い道路改良工事である。事業費はこれから徐々に増やしていけると思う。

五城目町内には、国道二八五号線の改良工事という大事業をかかえており、このような時期でも十億円の金をつぎ込んでいます。東北縦貫自動車道が完成し、秋田市と結ぶ路線が急がれており、この国道の整備をできるだけ早く完成させたいと考えている。

それでこの工事を重点にやらせていただいているが、秋田八郎潟線に関しても可能な限り事業量を増やしていくて、早期に完成できるように努力したい。

▼特別養護老人ホームの建設

知事：特別養護老人ホームの設置は、六十年代において三十数カ町村が要望しているが、今日のような状況

では二カ所が精いっぱいと思う。秋田市を中心にして北に一カ所、南に一カ所が限度であり、六十年代の設置町村は、北では整備率の低い山本郡内の町になるであらう。

特別養護老人ホームは、厚生省が七十年代までに老人人口の一・二割を収容できるように整備するという計画で設置している。本県の整備率は五十八年度末で老人人口の一・二七割となっている。

しかし、地域の要望は一樣に多いので、福祉団体の人たちの話し合いを開くなど、なんとか設置数を増やせる方法はないものかと検討している。

特別養護老人ホーム 県内二カ所が限度

つています。

②仕事を決めるための適性検査
③職場におちつくための話し

秋田心身障害者職業センター 就職の相談・適職の判定

合い

また、事業所に対しては職場で能力を十分だせるよう、作業方法などの改善指導を行

らかじめ電話で日時を相談して決めることもできます。

心身障害のため、就職の相談や適職判定を希望する方は、

遠慮しないで同センターを利用してください。専門のカウンセラーが親身になって相談に応じますし、検査の費用はいりません。

秋田心身障害者職業センターの場所と電話番号は……

▼秋田市川尻若葉町4-48

(秋田市営バス：水道局、職業安定所前下車)

電話 64-3608

町内基準地の価格 上町1メートル74,800円



広ヶ野の基準地付近

県では、国土利用計画法に基づいて、毎年七月一日現在の基準地(三八五地点)の標準価格を判定し公表しており、昭和五十九年度の当町関係分は表のとおりです。

当町の基準地は五カ所で、住宅地は東磯ノ目町、畑町、広ヶ野、商業地は小池町、林地は内川湯ノ又地区に設けられています。

町内基準地における価格

利用種目	所 在	基準地の価格
住宅地	上樋口字向川原424	1㎡当たり 18,900円
住宅地	字七倉 105～6外	1㎡当たり 21,900円
住宅地	富津内下山内字奈良崎47～11	1㎡当たり 12,700円
商業地	字上町 60外	1㎡当たり 74,800円
林地	内川湯ノ又字小川口沢67	10a当たり 60,000円

地取り引き価格の指標として活用されることを期待しているものです。詳細は、役場企画調整課にお問い合わせください。

五城目・鷹巣交歓スポーツ 十一年間の交流に幕

五城目町・鷹巣町交歓スポーツ大会は、十月十四日、雀館運動公園を会場に開かれましたが、継続的、定期的な開催は今大会が最後となりました。

このスポーツ大会は、両町民相互の融和・親睦を深めるとともに体育・スポーツの振興に役立てようと、両町の教育委員会と体育協会の主催で、昭和四十九年に鷹巣町で開かれたのが最初です。以来、開催地を交互に変えながら開催回数八回を数え、初期の目的は達成されたということで、今大会を最後としたものです。広域体育館で行われた開会



賞詞を受ける五城目町体育協会の伊藤会長

果は次のとおりです。
▽バスケットボール
五城目 119 (男子 64-73, 女子 55-43) 116 鷹巣
▽バレーボール
鷹巣 2 (男子 2-0, 女子 1-2) 1 五城目
▽卓球
五城目 2 (男子 7-0, 女子 3-2) 0 鷹巣
▽テニス
鷹巣 3 (男子 3-0, 女子 2-1) 0 五城目
▽野球
五城目 1 (三つ歳 8-5, 朝野球 0-0) 0 鷹巣

全国青年大会に 本町から19人出場

第三十三回全国青年大会は、十一月九日から十二日まで東京都・国立競技場を主会場に開かれ、本町から選手、役員十九人が出場します。

全国の青年六千人が集うこの大会は、文化・スポーツ活動の成果を競い合うもので、本県選手団は約二百人。この中で本町の選手は卓球、陸上、

意見発表、囲碁に出場します。本町からの参加者は次のとおり。

山田広美、佐藤亮一、伊藤真紀、千田博幸、三浦景、佐藤真理、嶋崎順子、猿田多鶴子、伊藤敏和、金野喜益、宮崎博之、伊藤豊、石井政幸、伊藤志保子、鳥井優子、石川嘉博、伊藤和義、猿田明善、草皆義彦

大川地区住民慰安大会 町長の講話を計画

大川地区住民慰安大会(世

代間交流会)が、十一月十一日午前十時半から大川小学校体育館で開かれます。これは公民館大川分館の主催で開かれ、大川地区の住民が一堂に集い、世代間の交流や地域の連帯意識を高めようというもの。午前十一時から行われる講話では、町長が講師を務めます。講話のテーマは「発展する町づくりについて」。

また、午後からのアトラクションでは、町内会や各種団体、有志による演芸や、参加者全員による盆踊りも計画されています。

11月は「全国青少年健全育成強調月間」 子供たちの健やかな成長を願って

十一月は「全国青少年健全育成強調月間」です。これは青少年が社会における自らの役割と責任を自覚し、心身ともに健やかに成長するよう、それぞれの家庭や地域などで、幅広い育成活動が展開されることを願って設けられたものです。

これからの社会を担っていく子供たち——たくましく健やかに育ってほしいものです。そこで、子供の健全育成について、四つのポイントを紹介いたします。

①早寝・早起きを励行しよう
夜、ドラダラとテレビばかり見ていると、どうしても寝る時間が遅くなってしまいま

す。テレビは見たい番組だけにし、時間を決めて見るようにしましょう。そして、昼間元気な生活を送るためにも、早寝早起きを心がけましょう。

②計画的なグループ活動をさせよう
子供の遊びには、その場限りの継続性のないものが多いのが特徴です。ですから、遊びを通じて社会性を育てていくには、ある程度計画的な集団活動をさせることが必要です。例えば、スポーツ少年団、

地域の子供会などのように、学校以外の、しかも年齢の異なる子供たちの集団活動に参加させることです。これらの活動を通じて、社

会

力



12月20日まで
保呂瀬前で車両通行止め
バスは乗り継ぎ運行

融雪で被害をうけた馬場目保呂瀬地内の復旧工事のため、県道秋田八郎潟線は、十一月一日から十二月二十日まで、保呂瀬バス停留所手前約二百メートル間が車両通行止めになります。

自家用車などの車両は、入通線をう回してください。入通線は工事のため通行止め

また、秋田中央交通(株)の路線バスは、一部、川台臨時停留所で運行打ち切りとなるほか、四本は川台臨時停留所と保呂瀬停留所で乗り継ぎ運行となります。

五秋線の門前と御蔵下間11月25日まで通行止め

広域基幹林道五秋線は、七カ所で道路工事のため、馬場目門前と富津内御蔵下の間は通り抜けできません。通行止めの期間は、十月二十五日から十一月二十五日までです。

バス運行表

五城目 → 杉 沢			
五城目発	川 台 着	保呂瀬発	杉 沢 着
—	—	—	—
* 6:26	6:57	7:07	7:17
8:05	8:36	—	—
*11:25	11:56	12:06	12:16
*13:40	14:11	14:21	14:31
15:40	16:11	—	—
*17:20	17:51	18:01	18:11
18:45	19:16	—	—
杉 沢 → 五城目			
杉 沢 発	保呂瀬着	川 台 発	五城目着
—	—	6:10	6:41
* 7:20	7:30	7:40	8:11
—	—	8:58	9:29
*12:19	12:29	12:39	13:10
*14:34	14:44	14:54	15:25
—	—	16:33	17:04
*18:14	18:24	18:34	19:05
—	—	—	—

* 乗り継ぎ運行バス

**労働保険の加入
おすみですか**

労働保険(労災保険および雇用保険)の加入はおすみですか。

秋田労働基準局、秋田県、公共職業安定所では、十月を

「労働保険適用推進月間」として、未加入事業主に対して加入を呼びかけました。

労働保険は、一人でも労働者を雇用している事業主は、業種のいかんを問わず、当然(強制)加入しなければなりません。

労働者が安心して働けるため労働保険の加入は事業主として当然の義務といえます。

まだ加入していない場合は、秋田労働基準監督署または秋田公共職業安定所(☎64-4111)ですぐ加入手続きをしてください。

我が村の落書

畠山 鶴松

(31)

子供当時の
写絵を見た思い出

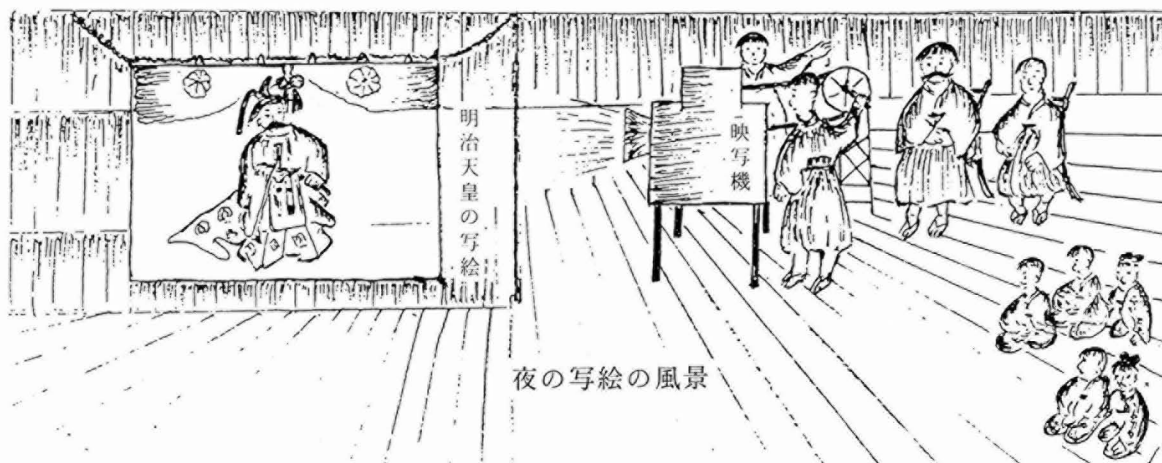
おとなでも日常に見るもの聞くものまた会合というものも少い時代であった。

或る晩突然、学校で写絵(うつしえ)があるからとの話で、家族三、四人喜び勇んで行った。

機械で白い幕に天皇、皇后陛下様が写ると皆起立して君が代を歌い、いかにも有難そうで、神様とはこれであろうと思った。また次から次と大山元師、東郷大将、伏見ノ宮殿下などが写り、誰もが大喜びで気を良くして帰った。

当時は写絵とか幻燈写真とも言ったものであったが、だんだん文化が進むに従って、写絵が動いて見えるようになり、それを活動写真と言った。やがて弁士がついて人が動く通りの言うようになつて来て映画と称し、またたく間にトーキ映画の時代となった。現在はテレビでもカラーとかで、実物の色合で写るようになった。

当時の人は働くために生きるものなので、今の時代はいつも祭気分、時代はこのような変わるものである。



カメラレポート



みんなでオペラを鑑賞

初めての学校音楽祭

みんなで歌ったり演奏を聴いたりして、音楽に親しもうという五城目町学校音楽祭が、10月18日、広域体育館で開かれました。これは、町教育委員会が初めて開いたもので、町内の小学5、6年生と中学生全員が参加しました。

生徒たちは、五城目一中のブラスバンドに合わせて「四季の歌」など5曲を歌った後、五城目一中や五城目高校のブラスバンド演奏、五城目小の器楽演奏を楽しみました。また、最後に県民オペラ協会の4人の会員によるオペラが行われ、モーツァルト作曲「フィガロの結婚」の一部を鑑賞しました。



演じられた「フィガロの結婚」の一場面



7コートでコート別総当たり戦が行われました

第1回大会優勝は畑町

国保杯ゲートボール

第1回五城目町国民健康保険杯全町ゲートボール大会が、10月20日、雀館運動公園広場で、42チームが参加して行われました。

この大会は町の国民健康保険事業の一環として企画され、ゲートボールを通じて健康づくりをしようというもので、年齢、性別に関係なくだれでも出場できます。町では来年もこの大会を開く計画です。

第1回大会の結果は次のとおりです。

- ▽優勝 畑町チーム
- ▽準優勝 新畑町チーム
- ▽3位 上樋口下チーム
- ▽敢闘賞 紀久栄町チーム

お知らせ

青年海外協力隊 隊員を募集

青年海外協力隊では、開発途上国の国づくりに参加する協力隊員を募集しています。

募集期限

十一月三十日（消印有効）

応募資格

二十歳から三十五歳まで

派遣期間 二年

派遣業種

農林水産、加工、保守操

作、土木建築、保健衛生、

教育文化、スポーツ等

問い合わせ先

東京都渋谷区神宮前四十二

七七

青年海外協力隊事務局
(電話03-4000-7261)

相談コーナーを設置 電報電話局

五城目電報電話局では、産業文化祭の会場に移動窓口相談コーナーを開設します。

このコーナーでは、便利な電話やカード公衆電話を展示して、町内のみなさんに試用していただきます。



文化財保護強調週間
11月1日～7日

NHK杯作文コンクール 作品を募集

NHKでは、全国放送教育研究会連盟と共催で、中学生と高校生を対象に作文コンクールを行います。詳しいことは、NHK（東京都渋谷区神

南電話03-465-1111）におたずねください。募集の

締め切りは十一月十五日。

全町バドミントン大会

参加者は申し込みを

日時 十一月十八日（日）

午前九時半～

会場 五城目広域体育館

種目

初心者部、一般男子、

一般女子、壮年の部

（各種目とも三位まで表彰）

参加料 一種目 五百円

申し込み先

五城目町紀久栄町

畠山誠一電話52-3344

・五城目町公民館

電話52-4411

※当日、会場でも参加受付

いたします。

※ラケットは各自持参してく

ださい。

恐ろしい“覚せい剤”

確実に身も心も
ボロボロに



ここ数年、覚せい剤禍は確
実に主婦や青少年にも広がり、
その被害は家庭の中にまで忍
び寄ってきています。

覺せい剤の魔手は「疲勞回復に効く」「強精剤」「痛み止め」「やせ薬」などといった、人々に警戒心を起こさせず、しかも好奇心をそそる、かくれみの“を着て近づいてく”のが通例です。

このような誘いを受ける人の生活はというと、ギャンブルに深入りしていたり、家庭生活がうまくいっていないかったりというケースが多いようです。覚せい剤の魔手は、生活の乱れや悩みのある人たちの、ほんのちょっとした心のスキをついてきます。

覚せい剤には疲れをとったり、精力が強くなるなどの効力は何ひとつありません。覚せい剤により神経が過度の興奮状態となり、自覚がなくなっただけで、すべてマボロシです。

そのマボロシが消えると共に、前にも増して疲労感に襲われ、その苦しさから逃れるために、また覚せい剤を使う——この繰り返しで使用回数が増え、慢性中毒になっていきます。そして、幻覚や妄想におびえるようになり、殺人や放火などの犯罪に結びついていきます。

もはやこうなると、社会人としての生活はできなくなり、確実に身も心もボロボロとなっていくのです。

また、覚せい剤の密売には暴力団がからんでいることが多いのです。甘い言葉に乗せられて、うっかり手を出せば、

たちまち暴力団の格好のエサにされてしまい、幸せな生活は音をたてて崩れてしまうのです。

覚せい剤から

暮らしを守るために
覚せい剤の乱用を防止する
には、心のスキを見せないで、
一人ひとりが覚せい剤に「近

「近づけない」また「近づけない」ことが大切です。

しかし、覚せい剤使用者には、薬の魔力を断ち切れない弱い性格や、生活上の悩みをもっている人が多く、独力で覚せい剤の地獄から抜け出ることが困難なケースも多いのです。このような場合は、周囲の人々が協力して、覚せい剤から切り離す努力をしていかねばなりません。

覚せい剤のうわさをちよつとでも耳にした場合は、ぜひ警察にお知らせください。また、中毒者を知った場合にも保健所や警察などに相談してください。

平和な暮らしをボロボロにしてしまう恐ろしい白い粉を追放するために、みなさんの協力が必要です。

税の相談と
会社と
同業

11月14日・21日 説明会開催

十一月十一日から十七日

までは「税を知る週間」です。「この社会あなただの税が生きている」をメインテーマに、いろいろな行事が行われます。

▼税の無料相談

十一月十四日（水）

午前十時、午後三時

役場町民相談室

年末調整説明会

十一月二十一日(水)

午後一時—三時半

町民センター

煙突などの
正しい取り付け方

これから寒さが加わり、暖

際は参考にしてください。

また、掃除の回数は燃料によっても異なり、特にオガクズなどをたく場合は、掃除の回数を多くしなければ危険です。

ものですので、器具の設置の「火の紛」の防止も大事な

す。

「火の紛」の防止も大事な

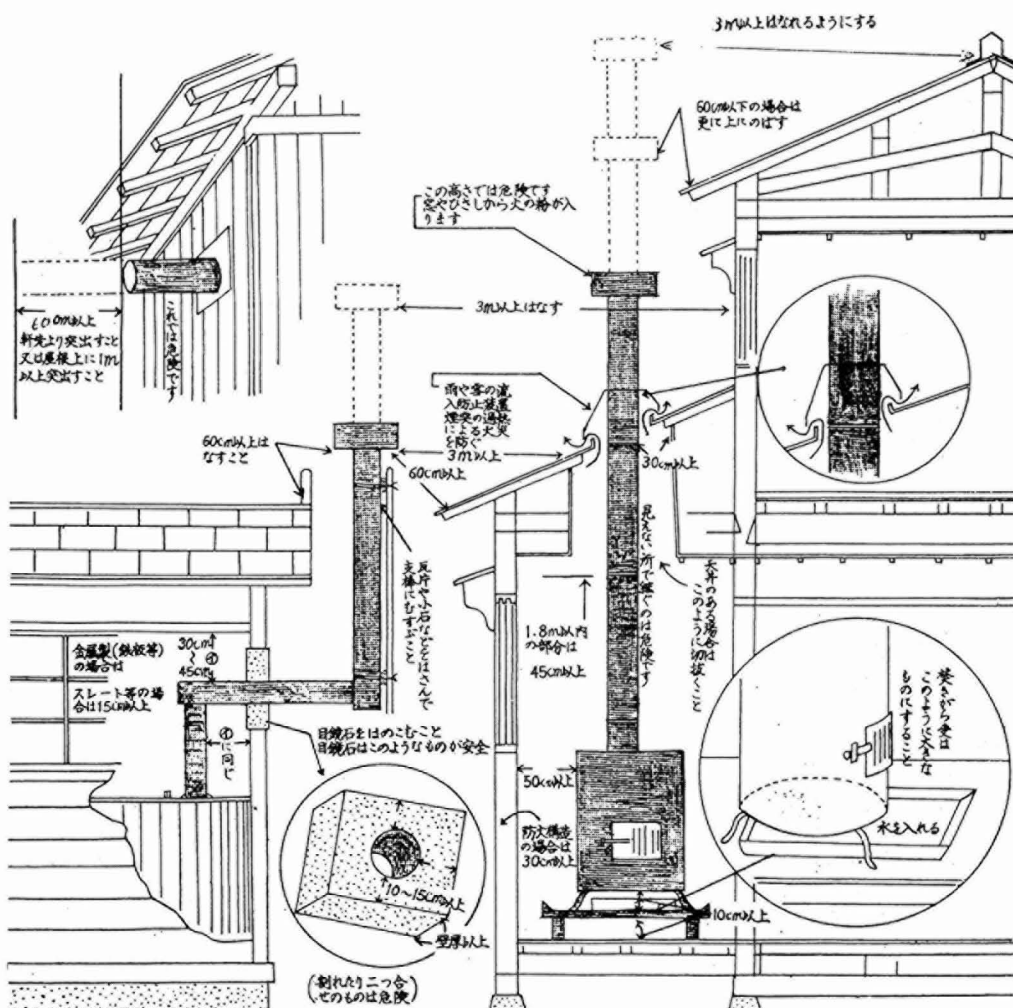
ことですが、これを完全に防止できるものはまだないようです。このため特に掃除をよくやることが大切です。

なお、使用中特に危険と認められるときは、消防署が使用停止等を命ずることもあります。

五城目町消防署

ます。

五城目町消防署



みんなの広場



還暦より吾が人生

町特別功労者
東京都荒川区在住

松橋 福蔵

大正十三年生まれの私は、この九月で六十歳の還暦を迎えました。家族や親類縁者を集めさやかな祝いをしてもらい、人生の節目として、これまで自分なりに精いっぱい生きてきた人生を振り返って、少なからぬ感慨もありました。しかしそれは、単に過去の人生を想い、還暦を迎えた喜びによる感慨というより、これからの人生をいかに生きてゆこうか、さらに充実した悔いの無い人生を送るためには、これから一体どうやってゆべきであろうかという気持ちによるものでした。

人生五十年と言われた時代に生きた我々の祖先にとって、六十歳の還暦を迎えることは、それだけで人生の大きな喜びであったと思われる。一方、人生八十年の時代に生きる我々にとっては、還暦後もさらに二十年以上の人生が残されており、その人生をどう生きるかという切実な現実があり、還暦を迎えるということは、単なるお祝いではすまされない大きな問題を含んでいると言えます。

六十年前に、浅見内の農家の四男として生を受けた私のこれまでの人生は、決して平坦な道ばかりではありませんでした。十五歳で上京し、軍需工場の工員として油にまみれ、十八歳で少年志願兵として大陸に渡り、戦後の混乱期の昭和二十三年に復員。以来、幼児用乗物の製造に従事すること三十数年、一応の成果を収めました。その間、通産省よりグッドデザイン賞や東京都知事賞外幾多の賞をいただき、幼児乗物業界では、それなりの実績を上げることができたと思っております。

だが、この還暦を機会に、事業の第一線からの引退を進める言葉もありましたが、私の仕事に対する情熱は、その様な忠告を受け入れませんでした。還暦といえば、普通のサラリーマンなら定年を迎え、引退を余儀なくされ、その後、の人生は良く言えば悠々自適、現実には無為に過ごすというのが一般的でしょう。幸い私は定年で引退する必要もなく、まだやりたいことがあるのです。

それはパソコンやロボットを取り入れた玩具の開発であり、最新の電子技術を応用したアイデア商品の開発です。基礎的な科学知識もなく、まして専門的な教育を受けた訳でもない私にとって、容易な仕事ではないと思いますが、情熱のあるところ必ず道は開けるとの信念で、還暦より吾が人生を賭けてみるつもりです。

気持ちだけはいつまでも壮年のつもりですが、身体は老人というのが現実です。昔より老不定と申されますが、今後の人生を健康で生き抜くために、次の十則を常に心がけて仕事に取り組み、喜寿、米寿と白寿までをも元気で迎えたいものです。

- 一、少肉多菜
- 一、少塩多酢
- 一、少糖多果
- 一、少食多齧
- 一、少煩多眠
- 一、少怒多笑
- 一、少言多行
- 一、少慾多施
- 一、少衣多浴
- 一、少車多歩



他の町内の主婦も加わって試食

アイデアいっぱい つけものコンクール

紀久栄町町内会の恒例行事となった「つけものコンクール」が、十月八日、同町内会の集会所で開かれました。

四回目の今年は、町内の主婦などからアイデアいっぱい「つけもの」十九点が出品されました。会場へは他の町内会の主婦も顔を見せ、コッなどについて意見を交換していました。

入賞者は次のとおり。
優勝 金子和子 二位 板垣孝子
三位 錦織則子
アイデア賞 小柴トミ、金子光吉

町民の話題